

新四回生に向けて

辻川研の魅力（研究面）

●主体性を磨ける。

コアタイムが無く、自分で実験を組み立てる力を養えます。
バイトとの両立も◎

●様々な実験手法が学べる。

PCR法・大腸菌を用いた分子生物学的実験手法から、
細胞（ES細胞・iPS細胞）・ゼブラフィッシュ・マウスの取り扱い方まで。

●サポートが充実している。

普段の実験から発表資料作成、
院試対策に至るまで親身に教えて頂けます。

個々人に合わせた
研究が行えます！

辻川研の魅力（生活面）

●研究室に個人デスクあり。

自由にレイアウトしよう！

●冷蔵庫・レンジ・ポット・ホットプレート完備。

研究の一休みに。コロナ前はクレープやたこ焼きも。

研究室メンバーとしての仕事

●毎週月曜日 15時半からミーティング

論文紹介・進捗報告（各一人ずつ、2か月～3か月に1回ほど担当）

●研究室の清掃

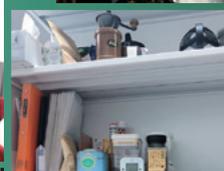
研究室ミーティング前に行います。

●ゼブラフィッシュの餌やりと清掃

3週間に1回ほど担当が回ってきます。（所要時間は30分程）

※院試期間・実習期間は配慮されます。

Laboratory of Regenerative Medicine
and Development.
Graduate School of Medicine, Osaka University



ぜひ、辻川研で 楽しい研究室生活を！



研究室HP One Day (研究室の一日) も見てね！

<http://sahswww.med.osaka-u.ac.jp/~developregene/about.html#OneDay>

